

◆第5回総合計画審議会 たたき台に関する意見等【意見集約】

資料2

No.	委員名	該当資料	ページ	該当箇所	意見等の内容	区分	企画課対応方針
1	今西委員	第5回総合計画審議会資料③	9	1学校教育 ★児童・生徒の状況に応じた支援の充実	子どもの「第三の居場所」は学校教育(だけ)なのか？ 横断的に政策の柱2ことも・子育てとも関わるのでは？	反映	・左記の内容を反映します。 ・詳細は、No.2企画課対応方針のとおりです。
2	今西委員	第5回総合計画審議会資料③	16	施策④ 児童・生徒の状況に応じた支援の充実	「第三の居場所」→施策として何をするのか？	回答	・庁内検討を踏まえ、第三の居場所づくりは、学校へ復帰させることを目的とした事業ではなく、家庭や学校に居場所のない孤立しがちな子どもが孤立せず、社会的自立への一歩を踏み出せるための支援事業であることから、政策の柱1教育・学びではなく、政策の柱2ことも・子育てで取り組みたいと考えます ・学校教育としての児童・生徒の状況に応じた支援の充実、不登校等になる前の支援の充実を図るべく、障がいをもった児童や勉強についていけない児童等に対する支援とし、学習支援員や適応指導教室教育指導員等の充実を図る内容とします。
3	今西委員	第5回総合計画審議会資料③	17	2生涯学習 ★ジェンダー平等社会の推進	生涯学習だけに収まらないのではないか。 第4回審議会で見えがあったとおり。	回答	・現在の組織機構を踏まえ、基本施策2「生涯学習」に掲載しておりますが、「第三次男女共同参画計画」の所管課を中心に全庁的な体制のもと、推進してまいります。
4	今西委員	第5回総合計画審議会資料③	32	施策① 子ども自身の健やかな生育のための支援	ここに「第三の居場所」が入るのでは？	回答	・No.2回答のとおりです。
5	今西委員	第5回総合計画審議会資料③	34	4健康・スポーツ ▲あらゆる世代でのスポーツの推進	競技スポーツの取り扱いは？(第4回)	回答	・基本施策4「健康・スポーツ」の施策15「あらゆる世代でのスポーツの推進」の中で、対応してまいります。
6	今西委員	第5回総合計画審議会資料③	49	施策⑯ 地域福祉の向上	地域包括ケアの時代にあつて、住民・ボランティア頼みで総合的な取り組みの目玉が乏しいのでは。	回答	・ご意見を踏まえ、施策18「地域福祉の向上」の中で、検討してまいります。
7	今西委員	第5回総合計画審議会資料③	56	7農林水産業 ★生産基盤の確保・整備	1行目「区画整理」は「ほ場整備」の誤り？ 個別農家の支援を書いた方がよいのでは。	反映	・左記の内容を反映します。 ・詳細は、No.2企画課対応方針の「とおりです。
8	今西委員	第5回総合計画審議会資料③	71	9観光交流 ★馬事文化・馬事関連事業の推進	突然すぎるのでは。 施策の柱立てに入れた方がよいのか？	回答	・庁内検討の結果、施策29「馬事文化振興及び馬事関連観光の推進」に見直しました。
9	今西委員	第5回総合計画審議会資料③	78	10移住定住	第4回審議会でもあったが、総合的な取り組みとして考えて欲しい。 「移住」の定義がはっきりしない。単なる転入とどう違うのか？	回答	・移住の定義については、県の基準を基に転入時に実施するアンケート調査にて、転入理由から転勤と進学を除き、概ね5年以上南相馬市にむ予定のある方としてしています。
10	今西委員	第5回総合計画審議会資料③	81	施策⑳ 移住促進と定着支援	住宅支援は多面的に考えては。 公営ではない公的賃貸住宅の拡充など。	回答	・ご意見を踏まえ、施策33「移住促進・定住支援の充実」の中で、取り組んでまいります。
11	今西委員	第5回総合計画審議会資料③	100 105	13地域防災 14交通安全・防犯	いずれも政策の柱5への位置づけで庁内の合意はされているのか？ (6という意見が出て不思議ではない)	回答	・庁内で合意しています。
12	今西委員	第5回総合計画審議会資料③	113	施策㉔ 地域コミュニティの再構築と活性化	取組方針最下の「地域が連携したまちづくりの～」について。 主な取組み(具体的な施策)としては何を考えているのか。	回答	・を施策44「地域コミュニティの再構築と活性化」の中で、主な取組に「●まちづくりの担い手となる人材の育成」の中で、対応してまいります。

◆第5回総合計画審議会 たたき台に関する意見等【意見集約】

資料2

No.	委員名	該当資料	ページ	該当箇所	意見等の内容	区分	企画課対応方針
13	今西委員	第5回総合計画審議会資料③	127	18原子力災害復興	被災者支援、環境回復は重要だが、仕事、住まい、コミュニティのあたりは具体的な取組を書かなくてよいのか。	回答	・施策54「旧避難指示区域の復興・再生」の中で、具体的な取組方針と主な取組を掲げ、取り組んでまいります。
14	今西委員	第5回総合計画審議会資料③		全体	全体的に現状と課題の見出しにある○△★の区別がよくわからない。現状と課題の記述と図表が結びついていない(図表が使われていない)。	回答	・○は、現行の後期基本計画掲載しているもので、△は○を変更したもので、★は新規です。 ・なお、現在、取りまとめの関係上表記していますが、PC原稿(素案)の際は、削除します。
15	原田委員	第5回総合計画審議会資料③	111	15コミュニティ・市民参加	市民活動に特化してしまうが、多様性を認め合い地域課題を解決するための活動・運動なので、SDGsの範囲はP6-7の全項目に該当する。	回答	・ご意見を踏まえ、庁内で検討してまいります。
16	原田委員	第5回総合計画審議会資料③		全体	コミュニティ→指している範囲について <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会に参加している人</li> <li>・住民</li> <li>・活動の目的や内容を共有する人たち</li> </ul> どれを指しているのか	回答	・左記の全てを考えています。
17	原田委員	第5回総合計画審議会資料③	112	グラフ 市民活動サポートセンター登録団体数	※各年度なのか各年度末なのか要確認について。 →各年度末の団体数のグラフ	回答	・各年度末ということで、承知いたしました。 ・ご確認ありがとうございました。
18	原田委員	第5回総合計画審議会資料③	113	施策④⑧ 地域コミュニティの再構築と活性化	・地域コミュニティの再構築＝行政区？ ・再構築するための生涯学習センターの活用であれば、目的と活用が明確に項目として分けて計画するのが望ましいのではないか。 →項目分けすることで連携している様を見せた方がわかりやすいのでは。	回答	・地域コミュニティの再構築は、まずは行政区と考えています。 ・ご意見を踏まえ、施策45「地域コミュニティの再構築と活性化」の中で、庁内で検討してまいります。
19	原田委員	第5回総合計画審議会資料③	115	施策⑨ NPO・市民活動団体等との協働の推進	何を協働とするのかを明確にすることが望ましい。 市民活動サポートセンターは市民活動団体の ・設立時の団体育成 ・運営の伴走支援 ・市内で活動中の団体への取材と情報発信(Facebook・HP・サポセンNews) ・団体の活動推進、市民が社会参加する機会を増やすための講演セミナー、ワークショップを開催 ・団体の解散手続きや活動イベントの相談対応 ・行政とNPOが協働するための団体組織基盤強化 近年行政が直営で活動を行うことも増え、民間NPO活動が減り(まだ数件)、住民の感覚的なヒアリングを行ったところ、住民がお客様化している傾向が見られる。 基本計画では、自助・協働・公助を求めるのであればNPO等の社会参加への取り組みを目標にあげて欲しい。 NPO活動は各団体、全国、全世界にネットワークがあり、サポートセンターも全国にある仲介支援を行うセンターとの連携、ネットワーク強化に努めている。	回答	・ご意見を踏まえ、施策44「NPO・市民活動団体等NPO等の協働の推進」の中で、成果指標(KPI)の設定に際し、庁内で検討してまいります。
20	原田委員	第5回総合計画審議会資料③	117	16リスクマネジメント	基本計画にリスクマネジメントというよりは、もっと具体的に職員の業務意識向上を謳う方がいいのではないか。	回答	・施策48「効果的な行政運営」の中で、主な取組として、「●リスクマネジメントの強化」を掲げ、取り組んでまいります。
21	原田委員	第5回総合計画審議会資料③	100	13地域防災	3/16福島県沖地震では、鹿島区64% 東日本大震災も含め小高区100% ここにNPOも加えて欲しい。 ↓ NPOを推進することでボランティアの育成 ↓ 地域愛、認め合い、自分への誇り、支え合いの必要性。 100年のまちづくり 人づくりは絶対に必要。	回答	・●地域防災の現状と課題、自助・共助・公助の一体による防災体制の強化が重要と記載し、NPOも含め地域全体で防災体制を構築してまいります。

## ◆第5回総合計画審議会 たたき台に関する意見等【意見集約】

## 資料2

No.	委員名	該当資料	ページ	該当箇所	意見等の内容	区分	企画課対応方針
22	草野委員	第5回総合計画審議会資料③	全体		前期基本計画に対する意見としては、100年のまちづくりを推進するにあたって適合していると考えます。 100年のまちづくりを成し遂げるには、地域愛着、地域の誇りが重要であり、育む仕組みづくりが必要と考えます。	回答	・施策45「地域コミュニティの再構築と活性化」の中で、主な取組として、「●各区の特色あるまちづくりに取り組んでまいります。」を掲げ、取り組んでまいります。
23	草野委員	第5回総合計画審議会資料③	8	政策の柱1 教育・学び 政策の柱2 子ども・子育て	南相馬市の特性が感じられる施策があってもいいと思う。 オリジナルな施策も必要と思う。	回答	・各施策の主な取組等の中で、報徳仕法等の郷土学習の実施や、保育料の無償化等の継続、在宅保育支援金の継続、学校給食の無償化など、市独自の取組を記載しています。
24	草野委員	第5回総合計画審議会資料③	33	政策の柱3 健康・医療・福祉	地区間の格差が大きく、今後各区民が安心できる体制づくりが必要であり、課題と感じる。	回答	・ご意見を踏まえ、施策16「地域医療提供体制の維持・強化」等の中で、取り組んでまいります。
25	草野委員	第5回総合計画審議会資料③	56	7農林水産業	各区でほ場整備等行われているが、日本において米の自給率は98%で過剰生産ぎみであり、米の価格が半値にもなっている。試算では米農家の9割が赤字と聞いている。南相馬市の特産品開発が必要と考えます。	回答	・施策22「戦略的な生産と需要を創出する流通・販売の促進」の中で、取り組んでまいります。
26	草野委員	第5回総合計画審議会資料③	63	8商工業	コロナの感染拡大により、経済環境が大きく変化している。 ネット通販の増大、経営者の高齢化で今後地元経営の店舗の廃業増加が見込まれる。 3/16の福島県沖地震では鹿島区において旧道沿いの店舗解体が進んでおり、地区の衰退が進行している。	回答	・施策25「市内事業者の振興」の中で、取り組んでまいります。
27	林委員	第5回総合計画審議会資料③	10	グラフ 不登校率	不登校率が上がっているが、コロナによるものか？ 要原因把握。	回答	・一要因として捉えております。
28	林委員	第5回総合計画審議会資料③	12	施策② 教育水準の向上	取組方針 個性を生かす環境をどう取り入れるのか？	回答	・庁内検討の結果、「地域の個性を生かした魅力ある教育と伝統教育等、教育環境づくりを推進します。」は削除しました。
29	林委員	第5回総合計画審議会資料③	14	施策③ 学校環境の整備	給食の検査体制では、タイムラグがない判別ができること。	回答	・庁内検討の結果、主な取組「●学校給食提供体制の整備」に見直しました。
30	林委員	第5回総合計画審議会資料③	16	施策④ 児童・生徒の状況に応じた支援の充実	第三の居場所づくりで、学校から離れた環境であれば誰が見守るのか。	回答	・No.2回答のとおりです。
31	林委員	第5回総合計画審議会資料③	17	2生涯学習	全ての人の人権を尊重し得る教育が大事ではないか。 人権とは何か？	回答	・現在、本市として、人権条例の制定に向け整理しています。
32	林委員	第5回総合計画審議会資料③	23	政策の柱2 子ども・子育て 目指す姿	全てのこどもの人権と権利と暮らしを守り。	回答	・基本構想に係る内容であるため、原案のとおりとさせていただきます。
33	林委員	第5回総合計画審議会資料③	24	3子ども・子育て ★子ども自身の健やかな生育のための支援	～取組が求められています。で終わっており、市としてどうするのか？	回答	・現状と課題に関する内容であり、具体的な取組等については、施策11「こどもの健やかな育成のための支援」の取組方針や主な取組で示しています。
34	林委員	第5回総合計画審議会資料③	30	施策⑩ 子育て環境の充実	主な取り組みに医療体制をどうするのが見えない。	回答	・庁内検討の結果、「子育て家庭と地域交流と、保健・医療・教育・福祉等の子育て支援機関の連携強化を図ります。」は削除しました。
35	林委員	第5回総合計画審議会資料③	32	施策⑪ 子ども自身の健やかな育成のための支援	子ども自身の人権と権利を守る、とする。	回答	・基本構想に係る内容であるため、原案のとおりとさせていただきます。
36	林委員	第5回総合計画審議会資料③	42	5地域医療	在宅医療の整備が必要になるのでは。当然と考えられる。 医療の質を上げるための取組。現状の評判は非常に悪い。	回答	・ご意見を踏まえ、施策16「地域医療提供体制の維持・強化」の中で、取り組んでまいります。
37	林委員	第5回総合計画審議会資料③	56	7農林水産業	地域生活環境の整備と生産再開に向けた一連の取組を考える文言が必要。	回答	・施策21「担い手の確保・育成と効率的な生産基盤の整備」の中で、取組方針として、「◎営農再開に向けた支援を継続します」を掲げ取り組んでまいります。

◆第5回総合計画審議会 たたき台に関する意見等【意見集約】

資料2

No.	委員名	該当資料	ページ	該当箇所	意見等の内容	区分	企画課対応方針
38	林委員	第5回総合計画審議会資料③		全体	全ての取組を計画するうえで、人権に配慮した計画になっているかを確認していただきたい。 全ての人が対象となる 日本人、外国人、障がい者、高齢者、子供、ジェンダー	回答	・施策7「ジェンダー平等社会の推進」の中で、取り組んでまいります。
39	林委員	第5回総合計画審議会資料③	83	11都市基盤 ●道路網の整備	南相馬インターか36号線の高規格道路(県道)の整備に 町づくりが必要ではないか。 街なか活性化と言いつつ全然進まない所は、「0」にして新たな町を作る。 原町区の発展がなければ小高、鹿島の発展は考えられない。	回答	・施策34「道路網の整備」や施策29「新たなチャレンジを支える街なかの活性化」、施策47「地域コミュニティの再構築と活性化」の中で、取り組んでまいります。
40	中島委員	第5回総合計画審議会資料③	25	グラフ 合計特殊出生率(県内13市比較)	統計は新しいものの方がよい。	反映	・ご意見を踏まえ、修正いたします。
41	中島委員	第5回総合計画審議会資料③	26 42	施策⑧ 結婚・妊娠・出産への支援 5地域医療	産科医の確保がされないとうちに安心して産み育てることにはならない。 取り組みに追加できないか。	回答	・施策16「地域医療供給体制の維持・強化」の中で、取組方針の中で、「◎小児科・産科等、医療の充実を図ります」を掲げ、取り組んでまいります。
42	中島委員	第5回総合計画審議会資料③	9 16	★児童・生徒の状況に応じた支援の充実 施策④児童・生徒の状況に応じた支援の充実	取組で第三の居場所づくりを具体的ににならないものか。	回答	・No.2回答のとおりです。
43	中島委員	第5回総合計画審議会資料③	53	施策⑩ 障がい児・者福祉の向上	「障がい者」という表現に代わる言葉はないか。	回答	・ご意見を踏まえ、他事例を参考に検討しましたが、今回は原案のとおりとさせていただきます。
44	中島委員	第5回総合計画審議会資料③	9	1学校教育 ●学校環境の整備	子どもたちの意見も聞く。(学校を実際に使用しているから)	回答	・施策3「教育環境の整備」の中で、取組方針として、「◎学校・地域・保護者が一体となった学校づくりを推進します。」を掲げ、取り組んでまいります。
45	中島委員	第5回総合計画審議会資料③	24 26	3子ども・子育て 施策⑧結婚・妊娠・出産への支援	言葉の支援。 日本語ばかりではない。	回答	・ご意見を踏まえ、施策8「結婚・妊娠・出産への支援」の中で、検討してまいります。
46	近藤委員	第5回総合計画審議会資料③	9 16	★児童・生徒の状況に応じた支援の充実 施策④児童・生徒の状況に応じた支援の充実	第三の居場所がわからない。 不登校だけが問題ではない。 2回転居(区域外通学など柔軟な仕組みづくり)。 声を吸い上げてグラフや数字になるだけではダメ。 支援の情報をオープンに。中身がわからないと行きづらい。	回答	・No.2回答のとおりです。
47	近藤委員	第5回総合計画審議会資料③	24	3子ども・子育て 子育て環境の充実	子育てに不安を感じる保護者 母親に子どもに優しいまちづくり。 ひとり親世帯への支援とあるが、窓口がわからない。 →行ってもいいんだという意識に変える。 支援の情報をオープンに。  この冊子が母親に渡っても見ないで終わりそう。 どう良さを伝え、安心感に繋がるかが大事。  100年後はどうなる→今と同じか→不安、夢がない。 →安心のまちづくりが笑顔につながるという。	回答	・施策10「子育て環境の充実」の中で、取組方針として、「◎子どもや子育て家庭の総合的な相談体制の充実を図ります」や「◎子育てに関する情報発信の充実を図ります。」を掲げ、取り組んでまいります。

## ◆第5回総合計画審議会 たたき台に関する意見等【意見集約】

## 資料2

No.	委員名	該当資料	ページ	該当箇所	意見等の内容	区分	企画課対応方針
48	西浦委員	第5回総合計画審議会資料③	17	2生涯学習	各生涯学習団体の育成(文化団体の育成) 高齢化、コロナ等により廃止の団体、グループがある 原陽会 将来的に美術館の設置。	回答	・施策6「芸術文化の充実」の中で、取り組んでまいります。
49	西浦委員	第5回総合計画審議会資料③	34	4健康・スポーツ	指標→平均寿命→健康寿命へ。	回答	・政策の柱3「健康・医療・福祉」のKGIとして、65歳以上の平均余命のうち、お達者度が占める割合を掲げ、取り組んでまいります。
50	西浦委員	第5回総合計画審議会資料③	47	6福祉	・独居高齢者対策 ・買い物弱者(97歳の自動車事故) →IT・オンライン・デジタルについていけない ・地域ネットワークの構築 ・限界集落、準限界集落(原町区栄1、2丁目の市街地で起きている) ・高齢者免許返納率 ・老人会→生きがい対策が消滅 ・認知症対策 2025年 65歳以上5人に1人が認知症→認知症サポーターの育成 ・ボランティアセンターの設置。東日本大震災 全国からの支援9万人。 大震災の資料館として、ボランティアの休憩所→休止公共施設活用。	回答	・施策19「介護予防と高齢者福祉の向上」の中で、取り組んでまいります。
51	西浦委員	第5回総合計画審議会資料③	111	15コミュニティ・市民参加	→ゲマイン・ゲゼル社会 ・限界集落→伝統的共同作業ができない ・戸数の減少 ・高齢者世帯の増加、1人独居世帯 ・地域、自治組織に加入しない世帯 ・小高、鹿島地区にも原町区と同じように生涯学習センター(コミュニティセンター)を設置し、地域活動、コミュニティ活動支援を ・適正規模の集落組織	回答	・施策47「地域コミュニティの再構築と活性化」の中で、取り組んでまいります。
52	平田委員	第5回総合計画審議会資料③	9	1学校教育 ★児童・生徒の状況に応じた支援の充実	・身近な地域での第三の居場所づくりを進めていくことが必要とあるが、 →安全安心をどこで誰が担保するのか。	回答	・No.2回答のとおりです。
53	平田委員	第5回総合計画審議会資料③	14	施策③ 学校環境の整備	取組方針 ・安全で快適な環境整備・改善とは具体的に？ ・トイレ様式化の促進→早急に取り組むよう希望	回答	・安全で快適な環境整備・改善とは主な取組のうち、老朽化施設の改修を想定しています。 ・トイレの洋式化は、事業完了のため、削除しました。
54	平田委員	第5回総合計画審議会資料③	17	2生涯学習	★ジェンダー平等社会の推進 女性にはこれまで以上の活躍が期待されている→表現おかしくないか？差別？ ●芸術文化の充実 芸術文化協会の高齢化が進んでいる。 若い世代の加入促進とあるが、若い人たちの表彰認定他、積極的に推進した方がよいと思う。	回答	・ご意見を踏まえ、ジェンダー平等社会の推進女性の表記については、見直しました。 ・施策6「芸術文化の充実」の中で、取組方針として、「◎身近に芸術文化に触れることのできる環境づくりと、創作する機会の創出を推進します。」を掲げ、取り組んでまいります。
55	平田委員	第5回総合計画審議会資料③	24	3こども・子育て ★子ども自身の健やかな成育のための支援	特に支援の必要な子どもや家庭のサポートを包括的に求めたい。	回答	・施策11「こどもの健やかな成育のための支援」のうち、取組方針として、「◎ひとり親や貧困、ヤングケアラー等の支援が必要な家庭への取組の充実を図ります。」を掲げ、取り組んでまいります。
56	平田委員	第5回総合計画審議会資料③	44	施策⑩ 地域医療提供体制の維持・強化	・24時間365日救急搬送の受入に応じ、適切な情報を提供できる体制の整備、一元化。 ・救急車の適正利用。 ・公立病院経営強化と緊急医療体制の維持。	回答	・施策6「地域医療供給体制の維持・強化」の中で、取り組んでまいります。
57	平田委員	第5回総合計画審議会資料③	56	7農林水産業 ★多様な担い手の確保・育成	・農業、漁業、林業において担い手が不足していることは、新規就業が誰でもできるように研修、教育する場所等が必要と思われる。 ・海外へ夫婦で(若い者)半年-1年は研修勉強に行ってもらおう。 当然県、市の補助も必要と思われる→長期的補助がよい、高益作物。	回答	・施策21「担い手の確保・育成と効率的な生産基盤の整備」や施策22「戦略的な生産と需要を創出する流通・販売の推進」の中で、取り組んでまいります。
58	平田委員	第5回総合計画審議会資料③	59	施策② 生産基盤の確保・整備	・森林の下刈りや間伐など、計画ではなく取り組む様。	回答	・施策21「担い手の確保・育成と効率的な生産基盤の整備」の中で、主として取組として、「●森林再生の推進」を掲げ、取り組んでまいります。

## ◆第5回総合計画審議会 たたき台に関する意見等【意見集約】

## 資料2

No.	委員名	該当資料	ページ	該当箇所	意見等の内容	区分	企画課対応方針
59	平田委員	第5回総合計画審議会資料③	73	施策⑳ 通年観光の推進	観光案内看板を統一化して欲しい。全体的に少なく思う。情報発信も必要と思うが、看板等も大事な観光発信と思う。	回答	・ご意見を踏まえ、施策30「通年観光の推進」の中で、主な取組として、「●観光・交流情報の発信や多言語対応」を掲げ、検討してまいります。
60	平田委員	第5回総合計画審議会資料③	75	施策㉑ 馬事文化・馬事関連事業の推進	中央競馬等で活躍した馬の老後施設などを造ってはどうかと思う。	回答	・施策31「馬事文化振興及び馬事関連観光」の中で、取組方針として、「◎馬を仕事にしたい方、馬と関わりたい方などに対する情報発信・プロモーション」を掲げ、検討してまいります。
61	遠藤委員	第5回総合計画審議会資料③	91	施策㉒ 公共交通の確保	・定額タクシーの拡充とともに利用者(市民)にわかりやすい説明、PRが必要(交通弱者対策として)。 ・公共交通事業者の担い手確保のため、現行制度の維持・継続が必要。 ・路線バスについては費用対効果の早急な検証作業が必要。	回答	・施策38「公共交通の確保」の中で、取り組んでまいります。
62	遠藤委員	第5回総合計画審議会資料③	94	施策㉓ ごみの減量と資源化の推進	更なるごみの排出抑制のため、啓発活動のほか貢献に応じた得点制度等を設ける(時間的に)のもひとつの方法ではないか。	回答	・ご意見を踏まえ、施策39「ごみの減量と資源化の推進」の中で、検討してまいります。
63	遠藤委員	第5回総合計画審議会資料③	108	施策㉔ 防犯の推進	更なる防犯の推進のため、街灯の増設も有効ではないか。	回答	・施策45「防犯の推進」の中で、主な取組として、「●防犯灯の整備推進」を掲げ、取り組んでまいります。
64	遠藤委員	第5回総合計画審議会資料③	16	施策④ 児童・生徒の状況に応じた支援の充実	「子どもが安心して過ごせる第三の居場所」とはどこか？	回答	・No.2回答のとおりです。
65	大亀委員	第5回総合計画審議会資料③	40	施策⑭ 放射線に対する健康不安の軽減	現状を広く周知する。	回答	・施策14「放射線に対する健康不安の軽減」の中で、取組方針として、「◎放射線による健康不安の軽減のための情報発信を提供を実施します。」を掲げ、取り組んでまいります。
66	大亀委員	第5回総合計画審議会資料③	58	施策㉕ 多様な担い手の確保・育成	利益の出る農業。	回答	・施策22「戦略的な生産と需要を創出する流通・販売の促進」を掲げ、取組方針として、「◎収益性の高い園芸作物等を振興します。」を掲げ、取り組んでまいります。
67	大亀委員	第5回総合計画審議会資料③	65	施策㉖ ロボット・ドローンを始めイノベ分野等の新産業創出・育成	自動車であればサーキットと同じ。	回答	・ご意見を踏まえ、施策26「ロボット・ドローンを始めイノベ重点分野等の新産業創出・育成」を掲げ、検討してまいります。
68	大亀委員	第5回総合計画審議会資料③	68	施策㉗ 多様な人材の確保と就労支援の充実	就労する場所がない。	回答	・ご意見を踏まえ、施策26「ロボット・ドローンを始めイノベ重点分野等の新産業創出・育成」を掲げ、新産業創出・育成に取り組んでまいります。
69	大亀委員	第5回総合計画審議会資料③	73	施策㉘ 通年観光の推進	ジュラ紀の陸生化石がある。	回答	・ご意見を踏まえ、施策30「通年観光の推進」の中で、取組方針として「◎地域資源を活用した通年観光に取り組めます。」を掲げ、検討してまいります。
70	大亀委員	第5回総合計画審議会資料③	85	施策㉙ 道路網の整備	計画を見直す。	回答	・施策32「道路網の整備」の中で、取組方針として「◎市民の住環境向上のため市内幹線道路及び生活道路の整備を推進します。」を掲げ、取り組んでまいります。
71	大亀委員	第5回総合計画審議会資料③	86	施策㉚ 雨水排水対策の推進	雨水、都市排水の整備検討する。	回答	・施策33「雨水排水対策の推進」の中で、取り組んでまいります。
72	大亀委員	第5回総合計画審議会資料③	104	施策㉛ 消防力の強化	団の検討。	回答	・施策41「消防力の強化」の中で、取り組んでまいります。

## ◆第5回総合計画審議会 たたき台に関する意見等【意見集約】

## 資料2

No.	委員名	該当資料	ページ	該当箇所	意見等の内容	区分	企画課対応方針
73	佐柄委員	第5回総合計画審議会資料③	9	1学校教育 ●豊かな心と体の育成	「近視進行予防のため、学校での屋外活動を増やす」を追加して欲しい。  コロナ禍で以前より屋外活動が減ったこともあり、日本をはじめ東アジアで近視人口が急激に増加している現状がある。台湾、シンガポールにおいては法律を改正し小学生の近視有病率を減少させることに成功している。 中国でも2018年に国策として近視人口削減計画の実行を宣言している一方で、日本では対策等何もしていない。近視予防としての点眼薬、眼鏡、コンタクトの全てが未承認で、裸眼、眼鏡視力検査をするだけで近視人口の把握すらしていない。 全国に先駆けて南相馬市がモデルとなり近視予防に取り組む活動を推進する。	回答	・ご意見を踏まえ、施策1「豊かな心と体の育成」の中で、検討してまいります。
74	佐柄委員	第5回総合計画審議会資料③	9	1学校教育 ●学校環境の整備	「オンライン不登校支援プログラム」を追加して欲しい。  全国で不登校児童が様々な理由により増加しており、その支援をどうするかが問題になっている。南相馬市でもオンライン不登校支援プログラムを立ち上げ、地域の子供たち、その親が住みやすい環境を整備すべき。	回答	・ご意見を踏まえ、施策4「児童・生徒の状況に応じた支援の充実」の中で、検討してまいります。
75	中澤委員	第5回総合計画審議会資料③	28	施策⑨ 保育・幼児教育の充実と質の向上 取組方針	取組方針の中に「保育士・幼稚園教諭(保育者)に対する支援」も盛り込んでほしいのではと思う。  これまでと今が「子育て世帯や子どものため」なのだから頑張れ」という精神論・根性論で一方的に求め続けてしまい、支援する側に無理が生じて結果的に保護者・園児に対するより良い持続的な支援の実現が困難になっている。 「支援する側にも支援が必要」という視点でも今後の方針・施策に繋げて欲しい。  「保育者を支援する」という考え方は、取組方針の中の◎保育士・幼稚園教諭の安定的な人材確保に取組みます。の中に含まれているかもしれないが、表現としてそれだけだと新しく保育業界に入ってくる人々には支援があり、現職員にはフォーカスされていないような印象を受けたので意見した。	回答	・ご意見を踏まえ、施策9「保育・幼児教育の充実と質の向上」の中で、検討してまいります。
76	中澤委員	第5回総合計画審議会資料③	28	施策⑨ 保育・幼児教育の充実と質の向上 主な取組	「幼児育成プログラムの導入」について  KPI(評価指標)にも「幼児プログラムを実施している施設数」として盛り込まれているほど大きい取組内容と推測されるが、そもそも「幼児育成プログラム」とは何か？  具体的にどのような内容のものか、誰がどのような考え・根拠で導入検討し、その実施施設数によって質が左右されるという結論を出したのか。評価指数として取組むということは、極端に言うとプログラムを実施していない施設は、質が低いということにもなりかねない。 本来にそのプログラムが質に寄与するものであれば、どのような支援が必要なのか、現状の保育行政について現職員の思いや考えなど、現場の声も拾いながら進めて欲しい。	回答	・庁内検討の結果、「●幼児教育カリキュラムの策定」とし、ご意見を踏まえ、検討してまいります。
77	中澤委員	第5回総合計画審議会資料③	113	施策⑭ 地域コミュニティの再構築と活性化	行政区(隣組)が「どのような役割・活動を担い、地域にとって必要な活動は何か、他に方法はないか…」といった形で、活動内容や意義、代替案を精査し、市民(行政区)の役割を改めて定義し直すことも必要な時期にきていると感じる。 過去と現在とでは取り巻く環境が大きく異なり、多様化した価値観を持つ人々に対して「あの時代のあのやり方に戻そう」というのは無理がある。変化に応じて「あり方・やり方を変える」選択肢をしてもいい時期とも感じる。  幼児教育・保育業界においてもひと昔前の考え方・やり方では通用しない。 地域と連携し、地域資源を最大限活用したとしても、子どもたちの育ちや家庭支援に対する業界の責務は、多様化・複雑化・困難化していて簡単には改善、解決できない。 幼児教育・保育の垣根を超え、「まちづくり」の一貫として取り組む必要性を日々感じている。 そういう意味でも「協同」は欠かせない考え方であり、その時代に合った適切なものにシフトしていく必要がある。しかしながら、誰でもコミュニティの活性化を望んでいるとは限らない。どのように成立させていくか、できるだけ多様な世代からの意見を集約し、再検討していく必要があると考える。	回答	・ご意見を踏まえ、施策4「地域コミュニティの再構築と活性化」の中で、検討してまいります。
78	長澤委員	第5回総合計画審議会資料③	1	第1章 基本計画の推進にあたって	1基本計画の役割 2職員の実行指針 の文章を全体的に見直し。特に基本計画の役割	回答	・ご意見を踏まえ、見直します。

◆第5回総合計画審議会 たたき台に関する意見等【意見集約】

資料2

No.	委員名	該当資料	ページ	該当箇所	意見等の内容	区分	企画課対応方針
79	長澤委員	第5回総合計画審議会資料③	4	2施策の体系 施策② 新たなチャレンジ等による街なかの活性化	新たなチャレンジとは？	回答	・新たなチャレンジとは、各区の市街地等において、これまで街なか活性化のために取り組まれてきた様々な取組を表しています。
80	長澤委員	第5回総合計画審議会資料③	5	2施策の体系 基本施策12 生活環境	自然環境の保護と回復を入れるべき。 温暖化、気候変動による環境破壊。	回答	・施策38「環境の保全」及び施策39「脱炭素社会を目指したエネルギーの利活用」の中で、対応してまいります。
81	長澤委員	第5回総合計画審議会資料③	6 7	3基本施策に対応する主なSDGsの ゴール(目標)	1-7の政策と施策、SDGsの関連について取りこぼしがある。	回答	・ご意見を踏まえ、見直します。
82	長澤委員	第5回総合計画審議会資料③	16	施策④ 児童・生徒の状況に応じた支援の充実	一人ひとりのニーズに応じた学習支援→具体的に？	回答	・No.2回答のとおりです。
83	長澤委員	第5回総合計画審議会資料③	19	施策⑤ 生涯学習の充実	◎子育て世代や若年層が参加しやすい～について、現存の組織すら衰退の中、どのような具体的方法があるのか。	回答	・施策5「生涯学習の充実」の中で、取組方針として、「市民が生涯にわたって、学ぶことができる環境を整備し、生涯学習機会の充実を図るとともに、報徳精神の実践を推進します。」を掲げ、取り組んでまいります。
84	長澤委員	第5回総合計画審議会資料③	28	施策⑨ 保育・幼児教育の充実と質の向上	主な取組に「保育士の充実、資質の向上にむけた研修等を行う」を追加した方がいいのではないか	回答	・ご意見を踏まえ、施策9「保育・幼児教育の充実と質の向上」の中で、検討してまいります。
85	長澤委員	第5回総合計画審議会資料③	56	7農林水産業	世界情勢(ウクライナや円安など)の中で、足元を固める農産業、資源循環型社会のあり方、自給自足の効率を高めることは喫緊。	回答	・ご意見を踏まえ、「7 農林水産業」の中で、取り組んでまいります。
86	長澤委員	第5回総合計画審議会資料③	89	施策⑩ 住環境の整備	◎実施可能な範囲で～について主語がわからない	回答	・庁内検討の結果、取組方針ではなく、主な取組として、「●花とみどりのまちづくりの推進」を掲げます。
87	長澤委員	第5回総合計画審議会資料③	94	施策④⑩ ごみの減量と資源化の推進	各地区ごみステーション管理の徹底、適正な設置を推進する	回答	・施策37「ごみの減量と資源化の推進」の中で、取組方針として、「◎行政区等に出向く出前講座の実施により、ごみ減量と再資源化を推進します。」を掲げ、取り組んでまいります。
88	長澤委員	第5回総合計画審議会資料③	111	15コミュニティ・市民参加	市民活動をしている者として、現実的には高齢化、各地区の活動の差をどう縮めるのか。	回答	・施策45「地域コミュニティの再構築と活性化」と施策46「PO・市民活動団体等との協働の推進」の中で、取り組んでまいります。
89	長澤委員	第5回総合計画審議会資料③	117	16リスクマネジメント	この項目が記載されたことは評価する。 最後の2行が最重要で、3月の地震の際に罹災調査が相馬市、新地町よりだいぶ遅れた背景として必要書類が早急に出せないためだった。 税務課、建築士会との間で共有されたものの、改善までには至らなかった。 これは一例にすぎず、市民活動を実施するうえで、行政との連携は必要不可欠。 行政職員に欠けていることは市民活動への参画がないことで、行政主導の事業には市民参加を促進する。 協働のまちづくりをするうえで、「市民・企業・行政」の参画は不可欠のため、最後の2行が活きてくると思う。	回答	・施策48「効果的な行政運営」の中で、主な取組として、「●リスクマネジメントの強化」を掲げ、取り組んでまいります。
90	長澤委員	第5回総合計画審議会資料③	111	15コミュニティ・市民参加 ▲NPO・市民活動団体等との協働の 推進	コロナ禍でなくても団体間の連携は難しく、活動維持が困難な状況にある。 理由の一つとして活動資金不足があげられる。 この計画素案には補助金の見直し記載されているが、財政縮小でやむを得ない状況とはいえ、「市民活動には資金が不可欠」なので市民が活用しやすい仕組みをお願いしたい。	回答	・ご意見を踏まえ、施策46「NPO・市民活動団体等との協働の推進」の中で、取組方針として、「◎市民活動団体等の公益的活動の活性化の支援のため、補助金交付を継続して実施します。」を掲げ、検討してまいります。
91	長澤委員	第5回総合計画審議会資料③	94 129	施策④⑩ ごみの減量と資源化の推進 施策57 環境の回復	生活環境の扱いは、ごみに関すること、再生エネルギーのことのみで、57は放射能汚染された土壌仮置き場の撤去、中間貯蔵場への早期搬入を記した内容。 震災によって失われた自然の回復と再生は一行も入っていない。 対策方法は南相馬市だけでは取組が困難だが、松枯れ対策は実施して欲しい。 自然環境の激変が危惧される。	回答	・ご意見を踏まえ、施策21「担い手の確保・育成と効率的な生産基盤の整備」や施策23「活力と魅力ある農山村漁村の創出」、施策38「環境の保全」の中で、検討してまいります。



◆第5回総合計画審議会 たたき台に関する意見等【意見集約】

資料2

No.	委員名	該当資料	ページ	該当箇所	意見等の内容	区分	企画課対応方針
92	長澤委員	第5回総合計画審議会資料③	19	施策⑤ 生涯学習の充実	主な取組の中に、「出前博物館講座」を入れて欲しい。	回答	・施策5「生涯学習の充実」の主な取組として、「●多様な世代ニーズに対応した博物館講座、体験学習等の開催」を掲げ、検討してまいります。
93	渡邊委員	第5回総合計画審議会資料③	33	政策の柱3健康・医療・福祉	政策の柱3 食改の一員として、常々に地域にある生涯学習センターで減塩バランスの良い料理教室をコロナ前は実施していたが、今はない。地域の拠点となるセンターで、また再開するのによりよい方法を考えていきたいと思う。 健康推進協議会でも提案したが、総合検診に歯の検診を追加できないのか、実施することは難しい事か。	回答	・ご意見を踏まえ、施策12「疾病予防の推進」の中で、検討してまいります。
94	渡邊委員	第5回総合計画審議会資料③	100	13地域防災	「北海道、三陸沖の地震・津波を予想し」強化をはかるのが大事と思う。この一行をどこかに加筆してはどうか。	回答	・13「地域防災」の現状と課題の中で、想定を超える大規模災害という表記の中で、「北海道、三陸沖の地震・津波」も含め、想定した対策を講じてまいります。
95	金子委員	第5回総合計画審議会資料③	9	1学校教育	学校教育に「郷土愛」という視点を入れることは今後の教育推進の点から見ても重要なポイントと思う。一方でグローバル化、外国語教育をポイントとしてあげているが二つのポイントには一見して「内向き」「外向き」という相反する性格としてとらえることには問題があると思う。地域についての学びも単に狭い視野からではなくその外側の広い地域、あるいは世界との関連を視野に入れた推進が求められる。同様にグローバル教育にも世界の中の南相馬として常に両者が結びつくような推進方法が求められると思う。そのことで南相馬の置かれた立場や独自の魅力、個性に気づく、南相馬に生きる、あるいは世界のどこからでも常に南相馬をふるさととして共感できる郷土愛を育成する教育環境が整うと思う。	回答	・施策1「豊かな心と体の育成」と施策②「教育水準の向上」の中で、取り組んでまいります。
96	金子委員	第5回総合計画審議会資料③	9	1学校教育	学校環境の整備については生徒数の均一化だけを求めた数合わせの再編には大きな問題があると思う。皮肉なことに衆議院の定数は正問題がそれぞれの地域に大きなゆがみをもたらしているようにそれぞれの地域個性や歴史を加味した再編でなければ地元の同意は得られにくい。学区が居住する地域から自動的に決定され、選択できないというのは公立であるからやむを得ないという考え方もあるが、一方で現在問題になっている部活動やそれぞれの学校が持つ個性に共感して通学したいというニーズも少なからずあると思う。昭和の中期とは違い、交通網の発達や自動車保有率の拡大、保護者の勤務先の広域化という条件から見ても学校選択に強い要望がある場合に一定の比率で学区を柔軟に対応できる環境も必要ではないか。また、いじめ問題に対応するために子供の居場所作りを掲げているが、そのような場所に「隔離」という印象を持たれないように十分な配慮が必要。同時に「その学校に合わない」という声も少なからず耳にすることがあるが、この点からも学区の柔軟な対応で子供と保護者が通学する学校を変える、あるいは最初から子供に合った選択ができるような制度も一定の割合で考慮すべきではないか。公立だからどの学校でも同じレベル、同じ内容の教育を提供するという建前は尊重しながらも特定分野の部活動や教育科目(郷土を学ぶ)など学校の個性と魅力を打ち出す方法も求められる。	回答	・ご意見を踏まえ、施策2「教育水準の向上」や施策3「教育環境の整備」の中で、検討してまいります。
97	金子委員	第5回総合計画審議会資料③	17	2生涯学習	生涯学習では芸術文化協会の高齢化や所属団体の減少が問題として取り上げられているがこれは単なる高齢化だけが問題なのではなく若い世代の活動との連携が不足しているという問題があると思う。私自身の活動である合唱についてもMJCアンサンブルのような若い世代の活動から既存の成年合唱にスムーズに活動の場を移行するという空気が感じられない。学校やジュニア活動のように年々メンバーが入れ替わる組織とは違い、成年サークルはメンバーの固定化、良くも悪くもテリトリー感を感じさせる空気が新しい組織やメンバーの加入を躊躇わせる一つの原因になっているのではないか。文化施設の利用状況の漸減も、利用状況を見れば特定団体が曜日や時間を決めて占有する現状が見えてくる。これは一方で活動環境を整えるという視点からはある程度やむを得ないことと思うが、新規団体の利用促進ということを考えれば、一つの施設に限定せず複数の施設を輪番で利用するなど、新規団体の利用希望に対応する方法も研究すべきであると思う。	回答	・ご意見を踏まえ、施策6「芸術文化の充実」の中で、検討してまいります。

## ◆第5回総合計画審議会 たたき台に関する意見等【意見集約】

## 資料2

No.	委員名	該当資料	ページ	該当箇所	意見等の内容	区分	企画課対応方針
98	金子委員	第5回総合計画審議会資料③		全体	<p>総合計画に100年のまちづくりを掲げているのだから総合計画の実施年度を越えて10年20年、あるいは50年後に目指す町のイメージを提供することが必要なのではないか。</p> <p>ともすれば実施年度の中で完結するという印象をもたれがちだが、それでは今後の総合計画と次の、あるいはその次の総合計画との連携が薄れてしまうし、100年のまちづくりという表題が単なる看板に過ぎないという印象を与えてしまう。例えば、東日本大震災以降、ここ数年の豪雨、地震災害からそれぞれの地域が持つ地盤や流域の弱、点や問題点が浮き彫りになっているが、この解決には10年スパンでは解決できない問題がある。居住地の住み替えや用途による再編、あるいは大規模移転など、取り組むとすれば、まさに100年の長期的視野が必要であり、そこにはこのような長期的視野と計画を少しずつ積み上げていく手間のかかる施策も必要になると思う。</p>	回答	・基本構想に掲げる「まちづくりの基本目標」では、長期的な視点をもって、ご意見いただいた内容も踏まえ、取り組んでまいります。